

## 質問書回答

2016年 10月 24日

「(案件名:カンボジア国教員養成大学建設計画準備調査)」

(案件番号:160760 公示日:2016年 10月 12日)について、質問の回答は以下のとおりです。

通番	当該頁項目	質問	回答
1	P.1 MoEY は我が国に対して無償資金協力による支援を要請した。	先方政府の要請書の供与をお願いします。	無償資金協力に係る協力準備調査では、調査開始段階では、必ずしも要請書を取付ける必要がなく、本事業についても、現時点では要請書は未接到です。
2	P.2 施設・機材の内容:講堂棟・教室棟・管理棟・図書館、学生寮の建設及び教育・実験機材等の整備	業務指示書及び供与報告書では、プノンペンとバットタンとの敷地条件は異なり、また、必要となる教員養成大学の施設規模・建屋構成は異なるようです。施設設計にかかる費用・期間はそれぞれに必要と考えられますが、右前提でよろしいでしょうか。	プノンペン教員養成大学とバットタン教員養成大学は、それぞれ別に費用・期間を策定頂きますが、本事業では両校建設を一つの事業と見なすため、実際の工程表については現地調査にて検討します。
3	業務指示書 15 頁、1. 実施スケジュール	年末年始を挟んでの調査工程を想定されていますが、今年は 31 日、1,2 日の三日が公休で、官公庁ではこの三日を挟み 1 週間程度休暇を取ることが多いと聞いています。本調査のために、カウンターパートや学校関係者が公休以外は休まずに、調査に協力してくれる、と理解してよろしいでしょうか?	年末年始においても公休日以外の調査は可能であること、先方政府から聞き取りしています。
4	業務指示書 16 頁、4. 当機構等からの参加団員の構成と現地調査行程	現地調査 I での貴機構から調査参加期間が決まっていたら、ご教示下さい。	現時点では、12月12日(月)から10日間程度を想定しています。

通 番	当該頁項目	質問	回答
5	業務指示書5頁、5. 調査方針及び留意事項(12)関連技術協力との情報共有にかか る留意事項	「本調査と同時期に、JICA 技術協力『教員養成大学設立のための基盤構築プロジェクト』が開始される予定であり、本技術協力プロジェクトとの詳細調査事項の調整や調査結果の情報共有等が必要とされている」とありますが、この技プロとの話しあい実施時期が具体的にいつ頃か予定されていましたらご教示ください。	技術協力プロジェクトについては、2017年1月開始の予定です。従いまして、現地調査Iの終盤(1月中旬)には、協議をお願いしたいと考えております。
6	業務指示書6頁、6. 業務の内容(7)教育・社会事情調査	『カンボジア国産業人材育成基盤形成に資する教育セクター情報収集・確認調査ファイナルレポート』によると、「TEC設立のための基準となる TEPS(教師教育供給者スタンダード)が2016年6月末を目途に策定予定」とのことですが、実際策定されましたでしょうか？また、閣僚評議会令(Sub-decree)または省令(Prakas)として規定されましたでしょうか？策定されている場合、閲覧資料として閲覧可能でしょうか？	TEPS(教師教育供給者スタンダード)については、現時点では、まだドラフトの段階であると聞いています。

以上